



## 世界の放射線について

**Qちゃん** 夏休みに海外旅行に行く人もいると思うけど、僕はヨーロッパに行ってみたいな。でも、世界の放射線ってどうなんだろう？

**つぼくら先生** 知っていると思うけど、宇宙から降り注ぐ放射線によって、地球上で私たちは年間約0.3ミリシーベルトの外部被ばくをしているよ。さらに原発事故とは関係なく、世界の大地にはある程度の放射性物質が含まれていて、そこから出る放射線からも私たちは外部被ばくをしているんだ。

また、日常生活で口にする水や食べ物にはごく微量の放射性物質が含まれているから、食事からも内部被ばくをしているよ。

自然から受ける放射線は、日本の平均で年間約2.1ミリシーベルト、世界の平均で約2.4ミリシーベルトとなっているよ。

自然だから危なくない、人工だから危なくないとかではなく、放射線の「量」がどれくらいあるかが大事なんだ。

**Qちゃん** 先生、自然から受ける放射線の量が高い地域はどこなのかな？

**つぼくら先生** Qちゃんの憧れているヨーロッパの国々は、日本に比べて放射線の量が高いことが知られているよ。

図の「空気から」の被ばく線量をみてほしい。「空気から」の被ばくの主な原因はラドンという放射性物質なんだ。濃度は場所によって違って、それは土の中にも含まれているウランの量の差も関係しているんだ。

例えば、フィンランドでは年間約7ミリシーベルト、スウェーデンでは年間約5ミリシーベルト、

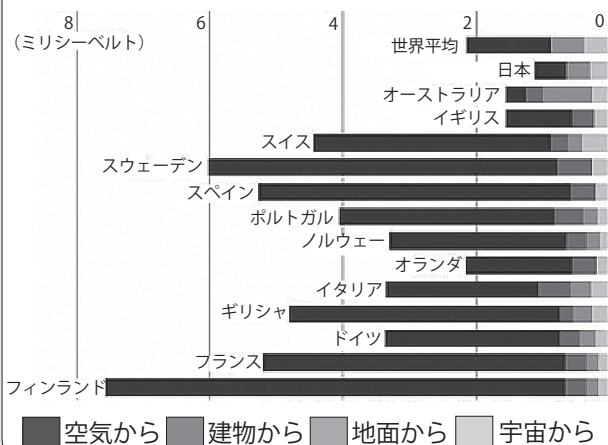
日本では年間約0.3ミリシーベルト被ばくしているよ。

**Qちゃん** 国によってだいぶ被ばく線量に差があるんだね。だけど、そこに住んでいる人たちの健康は大丈夫なの？

**つぼくら先生** ヨーロッパの国々など、世界には自然から受ける放射線が比較的高い地域もあるけれど、その地域に住み続けている人とほかの地域の人を比べても、健康への影響は特に無いことが分かっているんだ。このレベルの放射線が健康に問題を与えると考える必要は無いよ。

**Qちゃん** 先生、ありがとう。これで海外旅行も安心だね。

【図】世界の自然放射線による年間被ばく量  
(世界原子力協会)



## 今回Qちゃんが分かったこと

▽世界には自然から受ける放射線の量が日本より高いところもあるけど、健康への影響はないということ。

## ●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37-2270)

●問い合わせ先 放射能対策室 (☎ 37 2 2 7 0)

◎これまでの食品の検査結果 (相馬市ホームページ)  
<http://www.city.soma.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekah.html>

◎最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。  
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/non-kekah.html>

▽原産地不明の芽(野生)  
 ▼ぜんまい▽たらの芽(野生)  
 ▼原木しいたけ(露地)▽原木なめこ(露地)▽野生きのこ▽こしあぶら▽うど(野生)  
 ▼牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)  
 ※最新の情報は、福島復興ステーションホームページ内の「農林水産物の緊急時環境放射線モニタリング結果【詳細】」で確認ください。

●6月分 ▼測定件数 28件  
 (内訳)野菜 5件、果実 21件、山菜キノコ類 2件、) ▼基準値を超えた食品 0件  
 ●相馬市で出荷制限などを受けている食品(7月6日現在)  
 ▼くさそてつ(こごみ)▽たけのこ▽ふぎのとう(野生)  
 ▼ぜんまい▽たらの芽(野生)  
 ▼原木しいたけ(露地)▽原木なめこ(露地)▽野生きのこ▽こしあぶら▽うど(野生)  
 ▼牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

### 自家消費野菜などの放射線物質測定結果